



第2回若手音楽家のための伊勢志摩国際コンクール

主旨

「できる限り多くの演奏家にチャンス을」そういった意図から始まったこのコンクールは、隔たりなく世界各国で広く応募を受け入れています。またそういった趣旨を尊重し、コロナウイルスによって音楽業界を停滞させないために、演奏動画のアップロードのみで、自宅からコンクールに参加できるように規定されています。第1回のコンクールでは600以上の応募がありました。

経済的な状況に左右されずに申し込めるようにしたい、発展途上国の恵まれない環境でも申し込めるようにしたいという意図から、第1回は無料で開催しましたが、いたずらな応募を避けるために100円の参加費をお願いすることとなりました。

当コンクールでは大豊和紙工業の伊勢和紙を表彰状に用います。大豊和紙工業が製造する伊勢和紙は、神宮の御神札（おふだ）を全国家庭へ頒布するため明治初期より漉かれるようになりました。

大豊和紙工業は1899年（明治32年）に創立。以来、清浄を旨として神宮御用紙を奉製してきています。



さらに、2022年に結果が発表される全ての音楽コンクールのなかで特に優れた一名を選出し、「伊勢志摩音楽賞」を授与し、伊勢一刀彫「一刀彫結」トロフィーを授与します。

伊勢地方に伝わる一刀彫は古くより神宮ご造営に従事する宮大工が余技として端材を用いた縁起物等を刻んだ事が始まりといわれています。

ここでいう「一刀彫」とは、一本の彫刻刀で彫るのではなく、一刀両断というように、一度の刻みがそのまま仕上がり面になるような荒削りで大胆な造形が特徴の木彫です。



資格

- ・ 国籍の制限無し
- ・ 3 歳から 17 歳まで(申し込みフォーム記載時)
- ・ 楽器の種類は問わない（民族楽器も含む）

18 歳以上の方は当団体の他の音楽コンクールにご応募ください（18 歳未満の方もご応募できます）：

<https://www.iseshimaart.com/music-competitions>

登録手続き

- ・ オンライン登録開始日 - 2021 年 10 月 10 日。
- ・ 申し込み締め切り：2022 年 8 月 1 日（日本時間午後 23 時 59 分まで）。
- ・ 携帯電話、ビデオカメラ等で演奏を録画し、Youtube, Youku もしくは Vimeo にアップロードすること（公開範囲を限定とする）。
- ・ 申し込みフォームを記載しそこにアップロードした動画の URL を記載すること。
- ・ 申し込み手数料 100 円を支払うこと。申し込み料はいかなる場合も返金されない。
- ・ 申し込みフォームから登録し、フォームから支払うこと（フォームを送信することで自動的に支払いページに移動する）：

<https://www.iseshimaart.com/competition-for-youngmusicians>

- ・ 別の楽曲を演奏することで複数回を申し込むことが出来るが、申し込みごとに同額の参加料を支払い、フォームを再度記載すること。
- ・ info アットマーク iseshimaart.com からのメールが連絡手段となるため、各種メール設定等でこのアドレスからのメールを受け取れるようにすること。
- ・ 審査員による講評は与えられない。
- ・ 入賞者は後日身分証明書の提出を、本人確認のために求められることがある。
- ・ 表彰状に記載する氏名は申し込みフォームのものと同一になるため、演奏者本人の氏名を誤りのないように記載すること。両親や教師等の氏名をフォームに記載しないこと。

カテゴリー

- ・ 参加者は申し込み時点での年齢により以下のカテゴリーに自動的に振り分けられる

カテゴリーA: 3-5 歳

カテゴリーB: 6-8 歳

カテゴリーC: 9-11 歳

カテゴリーD: 12-14 歳

カテゴリーE: 15-17 歳

課題曲

- ・ 0.5 分以上 20 分以内の自由曲（ソロ作品もしくはソロと伴奏のための楽曲）を一曲演奏すること。組曲や多楽章形式の作品からの抜粋も認められる。
- ・ 伴奏の有無、伴奏の形態は自由とする。
- ・ 演奏時に暗譜であるかどうかは任意とする。

アップロードする動画について

- ・ 演奏を始める前に、本人確認のためカメラの前で「氏名」「年齢」を言うこと。
- ・ 動画をアップロードする際、YouTube、Youku や Vimeo での動画タイトルは： 演奏家の氏名 曲名 作曲家名をアルファベットもしくは日本語で表記すること。

例 1 : Shimako Ise Jeu d' eau Maurice Ravel

例 2 : 伊勢志摩子 水の戯れ モーリス・ラヴェル

動画の設定

- ・ 審査は録画された動画をもとに行われるため、ある程度の品質の録画が求められる。少なくとも、近年発売されたスマートフォン等の機器で撮影すること。ただし、ある一定の水準であれば、動画の品質によって減点もしくは加点されることはない。
- ・ アップロードされた動画は審査員が審査出来るように公開範囲を“限定公開”に設定すること。
- ・ 録画された動画は演奏家の顔、腕、指を認識出来る距離で常に映していなければならない。
- ・ 編集された動画は認められない。
- ・ 手続き、もしくは動画が上記の規則に反している場合、審査からは除外される場合がある。

賞（それぞれのカテゴリーごとに賞が授与される[合計最大で 190 名]）

- ・ 第一位 - 表彰状
- ・ 第二位 - 表彰状
- ・ 第三位 - 表彰状
- ・ 特別賞（最大で 35 人） - 電子版表彰状（pdf）

コロナウィルスの状況によっては海外への表彰状の郵送が難しく、印刷された表彰状は電子版(PDF)となる可能性がある（COVID の影響で海外への郵送が不可能な場合があるため）。

審査

- ・ 審査員(審査委員は三重県にゆかりがあり、大学教員をつとめる音楽家とする)は動画を自由に見ることができる。
- ・ 審査員は伊勢志摩芸術催事実行委員会によって選ばれ、審査員の決定に対する異議は受け入れられない。
- ・ 審査員は動画の長さが規定時間以上である場合や、その他に適切な理由がある場合動画の再生を停止する事が出来る。
- ・ 当コンクールへの申し込み自体が、当コンクールの規定を受け入れた事と同義とする。
- ・ 当コンクールに入選、もしくは入賞した場合、アップロードされた動画の使用を当コンクールに許可する事が求められるが、動画の著作権そのものは応募者に帰属する。
- ・ 当団体は、審査員の判断や参加者の人数に準拠し、賞を授与しない、規定を変更する、もしくは賞の複数名への分割をする権利を有する。

結果の通知

- ・ 当コンクールの結果は 2022 年 8 月末までにサイト上、<http://www.iseshimaart.com/> にて発表され、メールにて連絡される。
- ・ コンクールに関する質問等は info アットマーク iseshimaart.com にて受け付ける。

寄付

- ・ 当コンクールは多くのボランティアの善意によって、参加料 110 円という申し込み料で開催しています。こういったコンクールを継続するために寄付を募っています（一口 10 ドル）。寄付受付：
<https://www.iseshimaart.com/donation>

審査員長 Head of the Jury



小林純生 Sumio Kobayashi

1982 年、三重県菰野町生まれ。三重県私費海外留学生奨学金を受けイギリス、ケント大学博士後期課程修了、博士（言語学）。国内外の著名な芸術家、作曲家、音楽家たちに認められ、現代音楽や映画音楽など活躍の場を広げている。ファジル・サイ、ハリソン・バートウィスル、イヴァン・フェデーレ、ジークムント・クラウゼをはじめとして多くのアーティストに評価され、フランスやイギリスでの生活を経て現在は日本、東京都に在住。日本大学芸術学部専任講師。

日本音楽コンクールや武満徹作曲賞などの国内で開催されているコンクールをはじめとして、欧州文化首都ヴロツワフ国際作曲コンクール第一位など多くの国際コンクールで入選、入賞。武生国際音楽祭をはじめ国内外の様々な音楽祭に招待されている。

<https://ja.sumiokobayashi.com/>

後援

